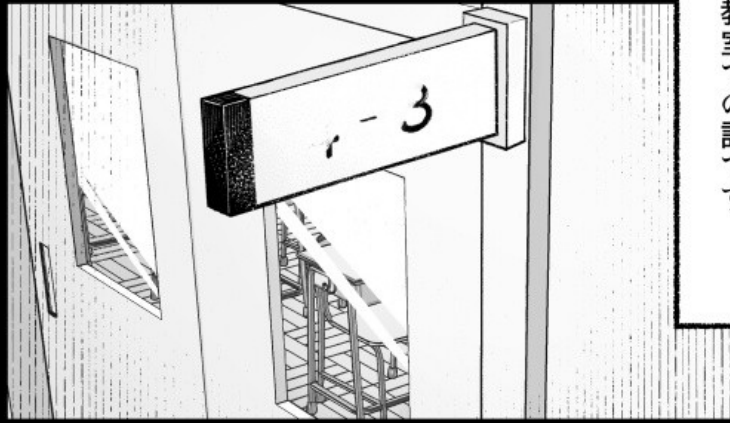


●学校高学年の頃…  
プールの授業後の  
教室での話です



当時(20数年前)通っていた●学校では  
プールの着替えは男女ともに教室ですることに  
なっており(今考えるとすごい)

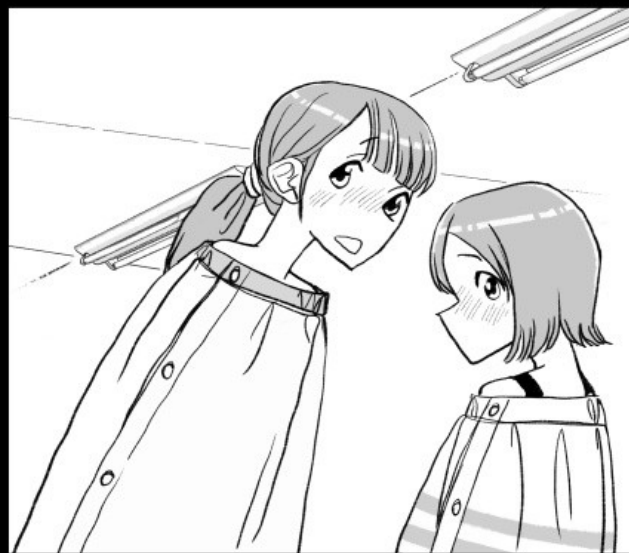
みんな、ラップタオル(私の地域では  
スカートタオルと呼んでいました)で必死に  
体を隠しながら着替えをしたものでした



いつも通り  
早々に着替えを終え  
次の授業の準備をしようと  
していたとき

その事件は  
起きました





そして  
何を思ったのか  
それをムキ出しに  
したまま  
まるでそれを  
見せつけるかの  
ように  
無言で教室の中を  
闊歩し始めるO君



突然のO君の暴挙と女子たちの悲鳴で  
教室内はもう大パニック



もちろん  
くねの脳みそも大パニック



○君は  
ちび○子ちゃんに出てくる  
○野くんのような、クラスでも  
1、2を争う人気者のいわゆる  
モテ男君で

少なくとも  
自分から好んで局部を  
露出するような  
おちゃらけタイプの  
男の子ではなかった  
はずでした



急に魔が差して  
出してしまったのか  
ヤケを起こしたのか  
はたまた男子内での  
罰ゲーム的な何か  
だったのか  
詳しいことは  
未だに謎分かりません

ただ  
色白だった○君の顔が  
トマトのように真っ赤に  
染まっていたのだけは  
強烈に記憶に残っています

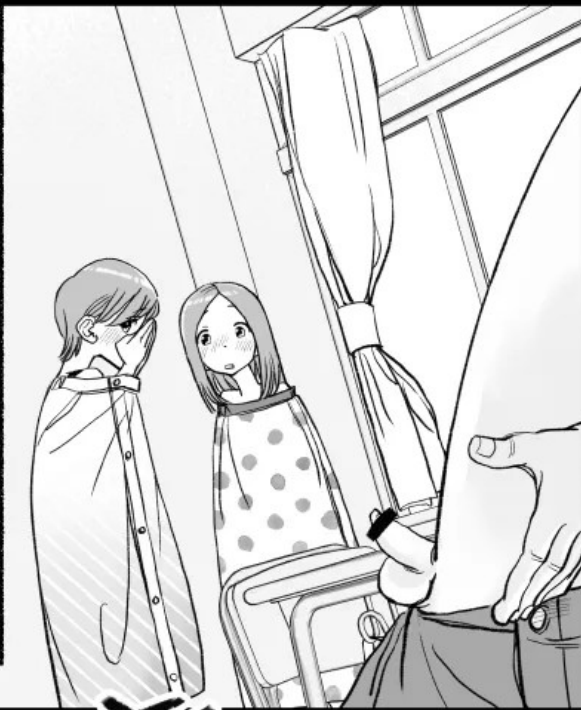
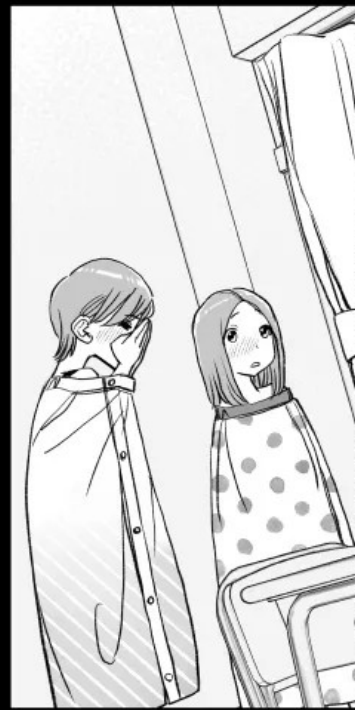
オオオオオオ

プン  
プン  
プン  
プン  
プン

局部を突き出しながら  
闊歩する○君と  
逃げ惑う女子たち  
という異様な空間は  
○君が教室を  
1周するまでの  
30秒ほど続きました



当時女の子とばかりつるんでいた私は  
クラスの恋模様に関して無駄に詳しく  
〇君に好意を寄せているという女の子が  
複数存在していることも知っていました



その女の子たちを含む、そのとき教室にいた  
全ての女子たち（と男子たち）が、〇君の  
真っ白なアソコを確実に見ていたはずだ

同級生の男の子のアソコなんてそれまでまともに見たことがなく  
なのに、「あの〇君のを見てしまった」という  
その事実だけでも十分大事件だったのに

教室…

女子の悲鳴…



〇君の  
真っ赤な顔…

〇君の  
おちんちん…



目の前で起きているとんでもない出来事を脳が  
処理しきれず、ある種のバグを  
起こしてしまったような感覚でした

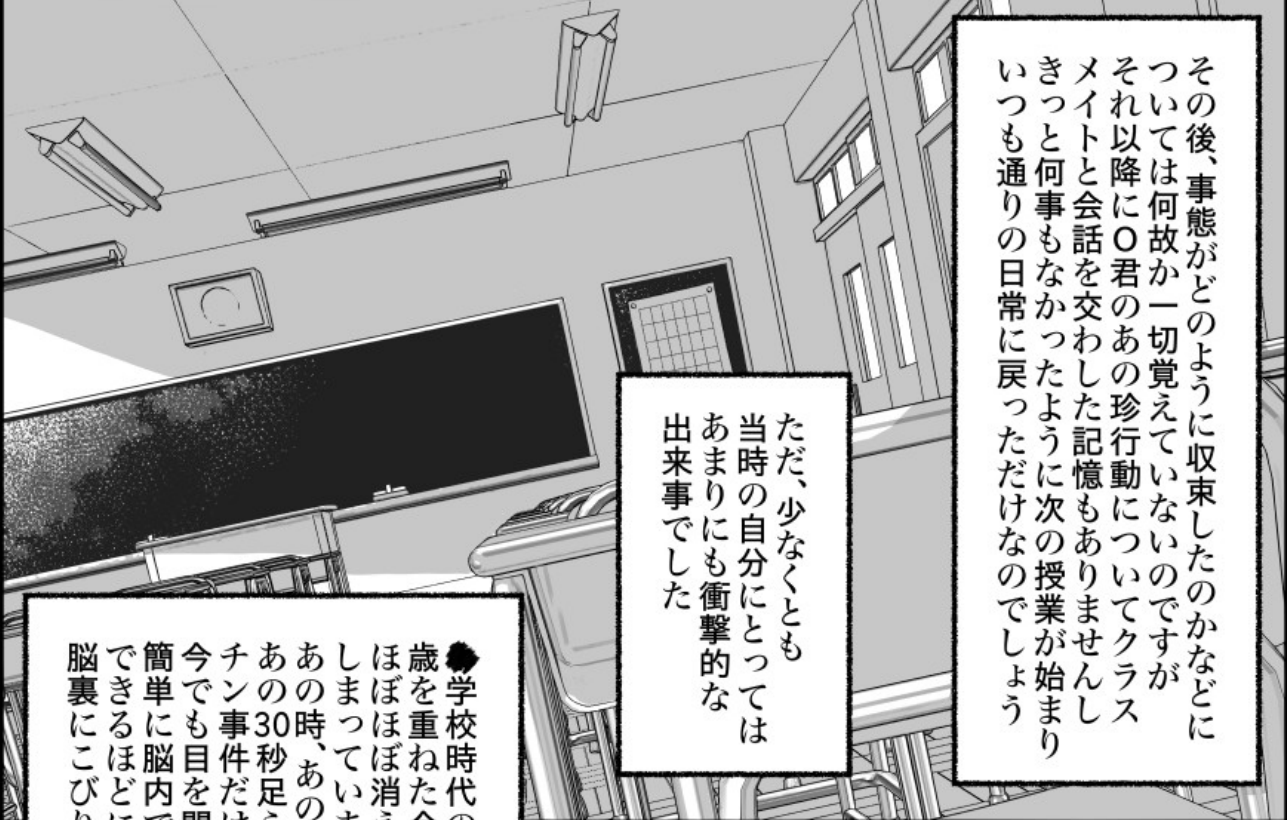


尋常ではないほどに心臓がドキドキして  
信じられないほどに興奮している自分が  
そこにはいました

CFNMなんて  
言葉も存在も  
当時はもちろん  
知るはずも  
なかったですが



間違はなく自分の中で  
その類の性癖が  
芽生えてしまった  
瞬間だったと  
確信しています



その後、事態がどのように収束したのかなどについては何故か一切覚えていないのですがそれ以降にO君のあの珍行動についてクラスメイトと会話を交わした記憶ありませんしきつと何事もなかったように次の授業が始まりいつも通りの日常に戻っただけなのでしよう

ただ、少なくとも  
当時の自分にとっては  
あまりにも衝撃的な  
出来事でした

●学校時代の記憶なんて  
歳を重ねた今  
ほぼほぼ消えてなくなって  
しまっています  
あの時、あの教室で起こった  
あの30秒足らずの  
チン事件だけは  
今でも目を閉じれば  
簡単に脳内で再現が  
できるほどに  
脳裏にこびりついています

私の性癖が  
歪んだのは

間違いなく  
O君のせいです

大人になってからふと  
〇君は今どうしているのだろうと思い  
ネットでカタカタと彼の本名で検索を  
かけてみたところ

割と簡単に  
フェイスブックの  
彼のページに  
辿り着くことに成功

そのページのトップには  
結婚式場の教会で  
フィアンセの腰に手を回し  
幸せそうな笑顔で微笑む  
見事にイイ男に成長した  
〇君の姿(写真)が...

どうやら  
大学の同級生だった女の子と  
社会人になって間も無く  
籍を入れたとのこと



あの時、あの教室で、あんな恥ずかしい  
痴態を晒していた癖に、20代も前半そこらで  
いっちゃ前に結婚なんかして

こんな映えに映えまくった写真を  
恥ずかしげもなくフェイスブックに  
上げちゃったりなんかに  
しちゃったりして、ねえ...

...なんて、一人しみじみ



当時のあの光景が  
また鮮明に脳裏を巡り  
自分をCFNMという  
特殊性癖の沼に  
引きずりこんだ  
あの大事件(当社比)に  
より一層厚みを出て  
かつ味わいが増した  
気がして、改めて大変  
ドキドキするとともに

順調に立派な成人男性としての階段を  
登りつつある彼に対し  
未だにこんなことで興奮を覚えている  
自分自身があまりにも情けなくて  
惨めで、悲しくて、  
死にたくなったりもしました泣笑

いつか〇君に会う機会があったら  
勇気を出して聞いてみたい  
あの時のあの奇行は  
一体なんだったのかと

そして言ってやりたい  
君のアレのせいで  
性癖がぐちゃぐちゃに  
なったよと

でもきつと  
〇君はもうそんなこと  
忘れてるんだろうな笑

